

こんな質問、あんな意見もありました

# 常任委員会の審査から

議案や請願は、委員会に付託されて、慎重に審査されます。その経過と結果は、9月24日の本会議で各委員長から報告がありました。下記はその概要です。詳しくは、議会ホームページの議会録画放映、または11月末に発行予定の会議録をご覧ください。

## 総務

(各常任委員会の所管部署)  
政策秘書室・総務部・財務部・  
会計課・行政委員会事務局等

### 歳入の確保と、将来を見越した予算編成・事業実施を

#### 【一般会計決算】

歳出の財産管理費・庁舎管理費では、電子入札や優良施工業者、今後大きな設備更新事業が控える中での修繕料の考え方について、委員から、応急的ではなく、安全面に危険性がないものは、過度に修繕料をかけないように



昭和45年開設の戸田市庁舎

してほしいとの意見がありました。賦課徴収費の納税促進事業に対し委員から、特に社会人など多くの市民に納税の義務を知ってもらおうよう、気軽に参加できる納税促進事業の試みを検討してほしいとの意見があり、執行部から、西川口税務署での作文コンクール等納税促進事業の事例の説明がありました。

歳入の市税では、委員から、若年者が低所得となっている現状の中、人口が増えても市民税の収入が伸びないと懸念されるので、それを踏まえて今後の予算編成をしてほしいとの意見がありました。固定資産税では、

## 文教・建設

都市整備部  
教育委員会

### 公園にソーラー時計、砂場フェンスなどの設置を

#### 【一般会計決算】

土木費・道路橋りょう費では、レンガ調に組み合わせた舗装方法であるインターロッキングが、数年がたつとがたつてきて危険を伴うことから、アスファルト舗装のほうがよいのではないかと質疑があり、予算や効用を考慮し、歩道整備のあり方を総合的に検討していきたいという答弁

がありました。公園費では、ソーラー時計、砂場フェンス、災害用コンセントの設置を順次進めたいということでした。

教育費の中学校費では、中学生社会体験チャレンジ実行事業に、参加できなかった生徒にも目を向けて、しっかりフォローアップしてほしいとの意見がありました。単独校給食費では、

インターロッキング舗装 ▶  
▼ 砂場のフェンス



## 健康福祉

### 公共施設を見直し、市民ニーズに応える施設整備を

#### 【一般会計決算】

民生費の軽費老人ホーム費では、白寿



▲ 今後の活用が期待される白寿荘

荘の位置に特別養護老人ホームを建設する計画は現時点では変更ないが、新曽南に建設予定の特別養護老人ホーム完成後の待機者状況等に配慮して、随時検討するとの説明がありました。福祉センター運営費及び備品を

場に高速濾過機を設置して、分流通し並みの水質にして川へ放流をすることを検討しているということでした。

福祉部・こども青少年部  
福祉事務所  
医療保健センター

含め、全体的な点検を行い、修繕等の処置を講ずるよう要望がありました。

児童センター費では、放課後の児童対策、及び青少年の居場所づくりを兼ねて、市内数箇所に児童センターを設置してはとの意見がありました。

労働費の勤労青少年ホーム費では、勤労青少年の利用が少なくことから、社会教育団体の活動拠点となる場所に変更してはとの意見があり、執行部から、今後建てかえを検討している「こども国」とあわせ、市内全体で見たとときの配置場所、使い勝手を考え、どういった施設とすべきか検討したいとの答弁がありました。

#### 【国民健康保険特別会計決算】

一般会計からの繰入を減らすために、医療給付費を減らす研

## 市民生活

市民生活部  
消防本部  
水道部

### 全国のコンビニで住民票がとれます

#### 【一般会計決算】

家庭系生ごみリサイクル業務について、生ごみバケツ配布による生ごみ減量はどのくらいかとの質疑があり、21年度、約100トンの減量になっているとの説明がありました。

#### 【一般会計補正予算】

コンビニ交付は、市民が住民基本台帳カードでコンビニエンスストアの端末に暗証番号を入力し、手数料200円を支払うことで、朝6時30分から夜11時まで、全国のコンビニに設置し

た端末から、住民票及び印鑑登録証明書の申請・取得ができるというものです。

委員からは、メリットについて、またとだ市民カードが普及しており、さらに戸田公園駅前行政センターができ、自動交付機も市内に3カ所ある中で、住基カードが普及していくのかという懸念が示されました。執行部からは、現在は戸田市内だけでしか取得できない住民票や印鑑登録証明書を、例えば都内に通

勤する市民が、休み時間に近くのコンビニで申請・取得することが可能となる。また、今回、無料配布する住基カードは、今までどおり市内の自動交付機を利用することができ、金融機関等に対する本人確認用の証明書として使うことができるとの説明がありました。



▶ 住民基本台帳カードのイメージ